

霧島山の火山活動解説資料（平成 22 年 1 月）

福岡管区气象台
火山監視・情報センター
鹿児島地方气象台

新燃岳

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

火口内及び火口の外の西側斜面では引き続き噴気がみられており、火口内に影響する程度の噴出現象が発生する可能性がありますので、火山灰等の噴出に警戒が必要です。

平成 20 年 10 月 29 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 1 月の活動概況

・噴煙など表面現象の状況（図 1、図 6）

火口縁を超える噴煙は観測されませんでした。

26 日に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、新燃岳火口及び火口西側斜面の状況に特段の変化はなく、新燃岳火口内で白色の噴気が上がっているのを確認しました。

・地震や微動の発生状況（表 1、図 1、図 2）

火山性地震の月回数は、115 回（2009 年 12 月：46 回）と前月に比べてやや増加しました。火山性地震の震源は、これまでと同様、主に新燃岳付近のごく浅いところに分布しました。火山性微動は観測されませんでした（2009 年 12 月：なし）。

・地殻変動の状況（図 4、図 5）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

表 1 霧島山（新燃岳） 最近 1 年間の地震・微動回数（2009 年 2 月～2010 年 1 月）

2009～2010 年	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
地震回数	35	11	3	71	4	8	10	0	3	2	46	115
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

この火山活動解説資料は福岡管区气象台ホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>）や気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 2 月分）は平成 22 年 3 月 9 日に発表する予定です。

※この資料は気象庁のほか、東京大学、鹿児島大学、防災科学技術研究所、海上保安庁のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

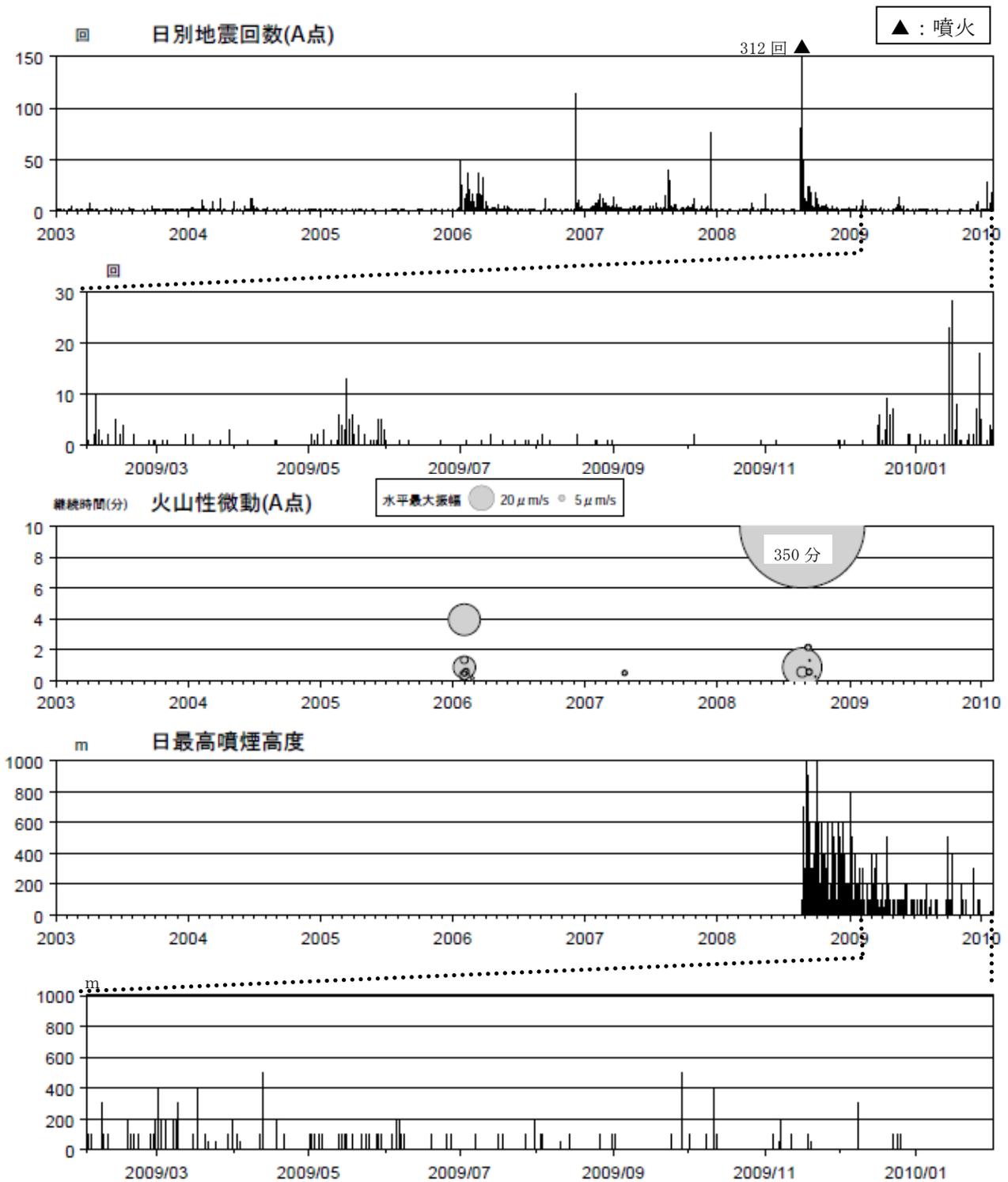
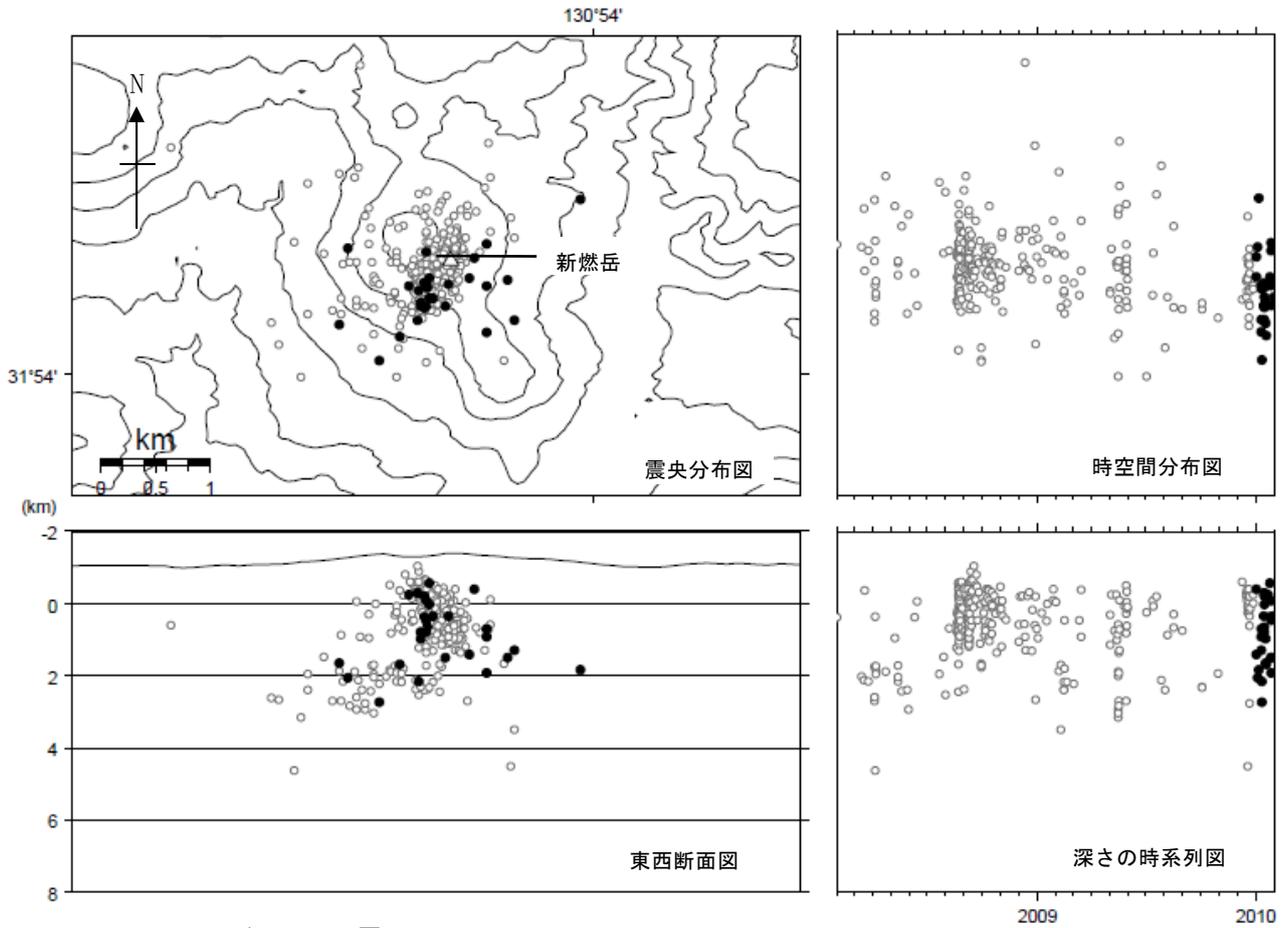


図 1 霧島山（新燃岳） 火山活動経過図（2003 年 1 月～2010 年 1 月）

< 1 月の状況 >

- ・ 火口縁を超える噴煙は観測されませんでした。
- ・ 火山性地震はやや増加しました。
- ・ 火山性微動は観測されませんでした。



- : 2010 年 1 月の震源
- : 2008 年 2 月～2009 年 12 月の震源

図 2 ※ 霧島山 (新燃岳) 震源分布図 (2008 年 2 月～2010 年 1 月)

< 1 月の状況 >

火山性地震の震源は、これまでと同様、主に新燃岳付近のごく浅いところに分布しました。

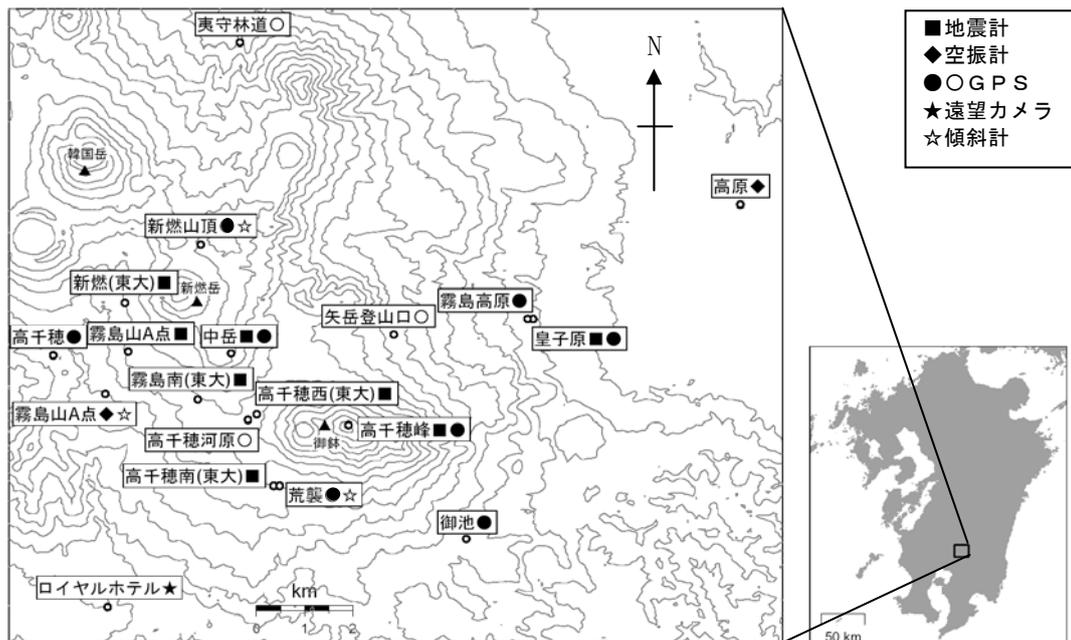


図 3 霧島山 観測点配置図

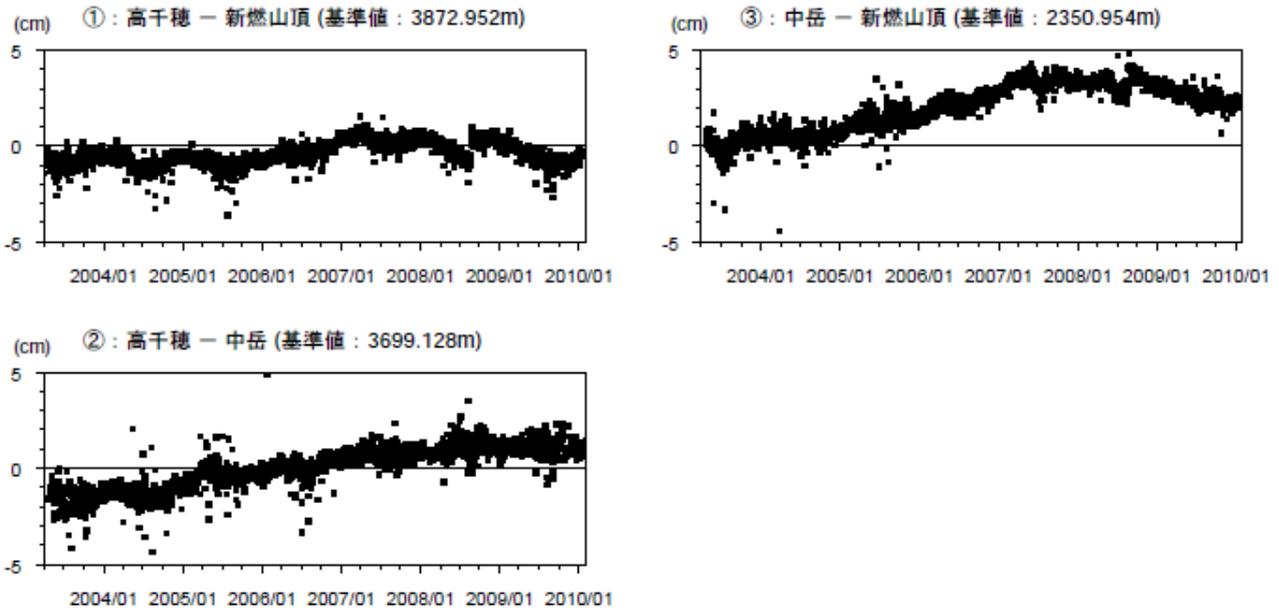


図 4 霧島山 (新燃岳) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2010 年 1 月)
 < 1 月の状況 >
 火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

新燃岳を囲んだ 3 観測点の基線による観測を行っています。
 この基線は図 5 の①～③に対応しています。
 * 新燃山頂は機器障害のため 2010 年 1 月 20 日より欠測

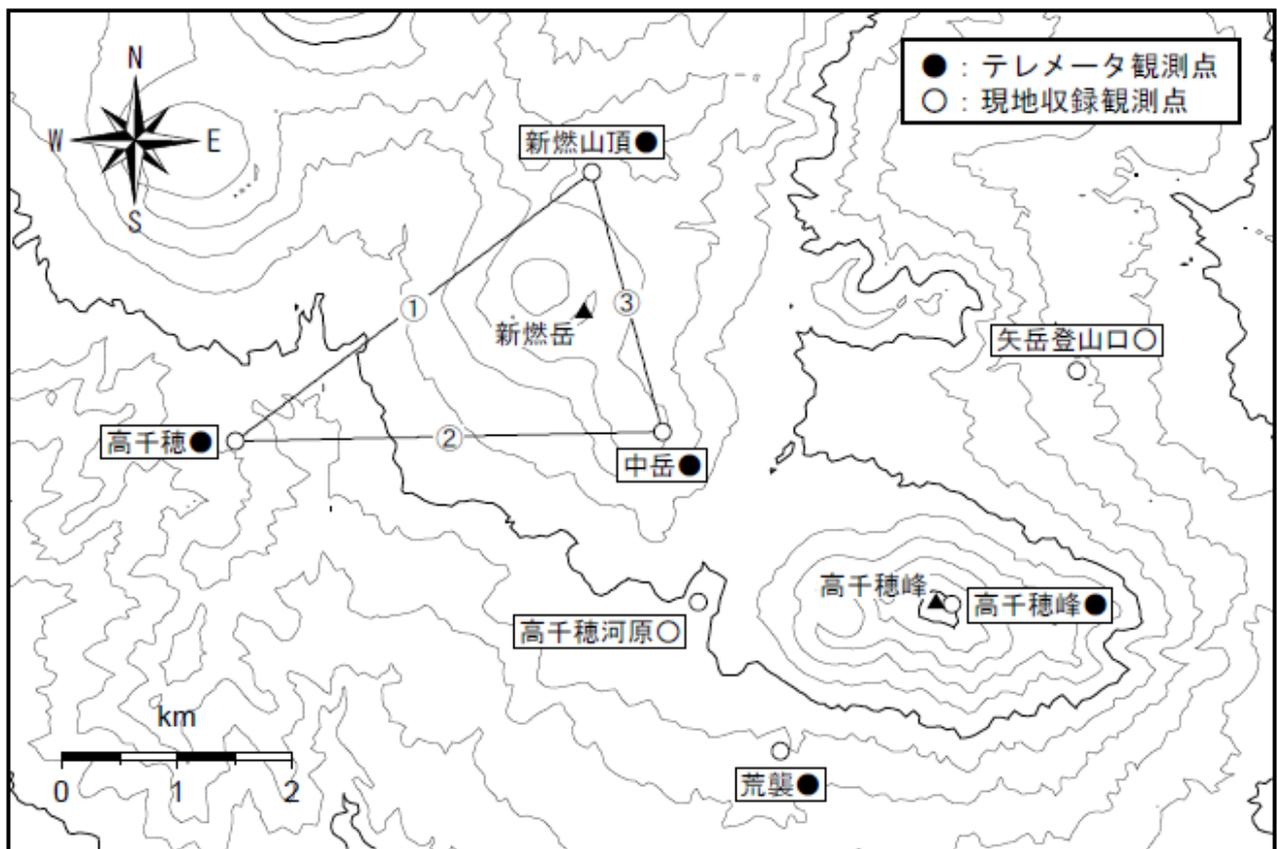


図 5 霧島山 (新燃岳) GPS 連続観測点と基線番号



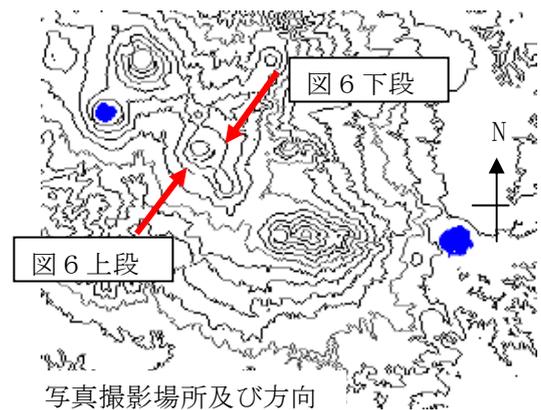
新燃岳火口及び西側斜面



新燃岳火口内

図 6 ※ 霧島山（新燃岳） 新燃岳火口及び周辺の状態

26 日に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、新燃岳火口及び火口西側斜面の状況に特段の変化はなく、新燃岳火口内で白色の噴気が上がっているのを確認しました。



御 鉢

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 1 月の活動概況

・ 噴煙など表面現象の状況（図 7、図 10）

火口縁を超える噴煙は観測されませんでした。

26 日に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、御鉢火口及び周辺の状況に特段の変化はありませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（表 2、図 7）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした（2009 年 12 月：火山性地震 1 回、火山性微動なし）。

・ 地殻変動の状況（図 8、図 9）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

表 2 霧島山（御鉢） 最近 1 年間の地震・微動回数（2009 年 2 月～2010 年 1 月）

2009～2010 年	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
地震回数	2	8	9	3	0	0	2	1	0	2	1	0
微動回数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

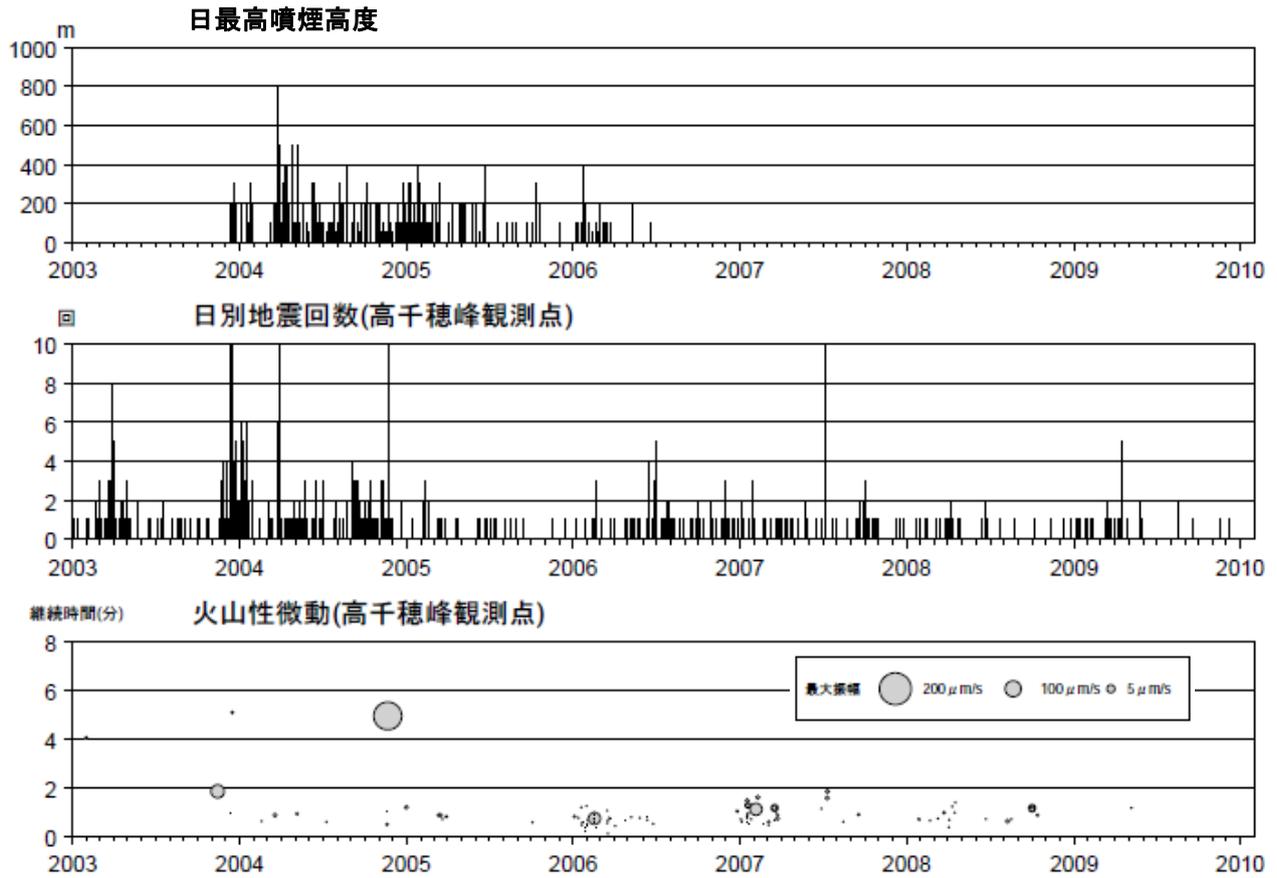


図7 霧島山（御鉢） 火山活動経過図（2003年1月～2010年1月）

< 1月の状況 >

- ・ 火口縁を超える噴煙は観測されませんでした。
- ・ 火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

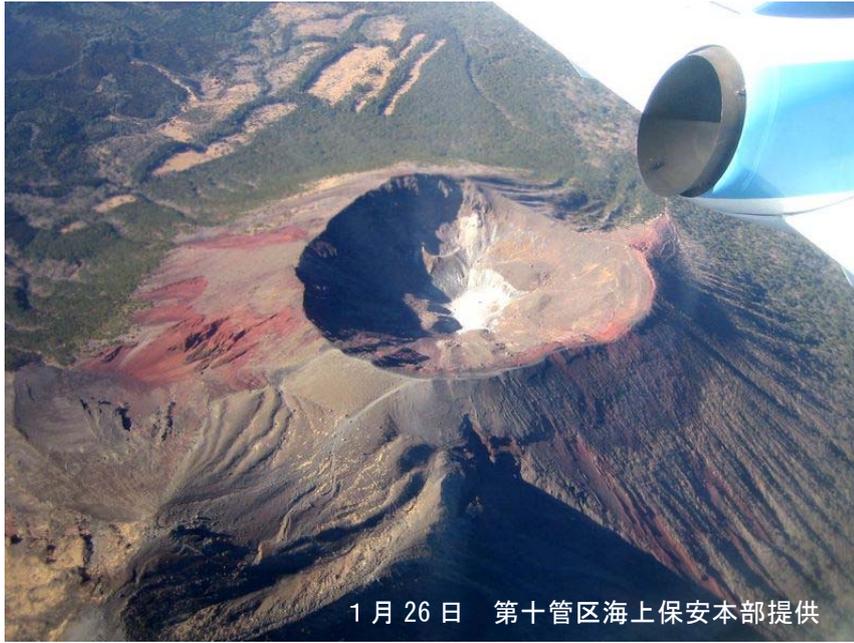


図 10※ 霧島山（御鉢） 御鉢火口及び周辺の様況

26 日に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、御鉢火口及び周辺の状況に特段の変化はありませんでした。

